

ジオスペース館だより

★ 星雲ってどんな天体？

夜空には、月や星以外にも様々な天体があります。例えば、冬の星座「オリオン座」の三つ星の下の辺りに目をやると、ぼんやりと雲のように見えるところがあります。これは「オリオン大星雲」と呼ばれる、とても有名な「星雲」です。「星雲」の正体は、星を作る材料となる、宇宙に漂うガスやチリの集まり。星々の一生に深く関わっており、大きく4つの種類に分けられます。

★散光星雲・・・星の光を反射して光ったり、星からの紫外線を受けたガスが発光して輝いたりする星雲。

＜主な散光星雲＞ オリオン大星雲（オリオン座）

★暗黒星雲・・・ガスやチリなどが濃く集まった場所で、光を通さないため直接見えないが、背後に星や散光星雲の光があることで、黒いシルエットのように浮かび上がって見える星雲。

＜主な暗黒星雲＞ 馬頭星雲（オリオン座）

★惑星状星雲・・・比較的軽い星が一生を終える時、星の外側のガスが離れ、周りに広がっていくことでできる星雲。

＜主な惑星状星雲＞ リング星雲（こと座）

★超新星残骸・・・重い星の最期に超新星爆発を起こすと、星の外側のガスがものすごい速さで吹き飛ばされる。このガスが超高温になって光を出し輝く星雲。

＜主な超新星残骸＞ かに星雲（おうし座）

散光星雲と暗黒星雲は、星が活発に生まれている場所で、「星のゆりかご」とも言われます。一方、惑星状星雲と超新星残骸は星の最期の姿ですが、その星たちのガスやチリは宇宙に戻り、再び新しい星の誕生へとつながっていくのです☆

散光星雲



オリオン大星雲

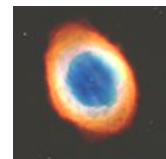
暗黒星雲



馬頭星雲

© 国立天文台

惑星状星雲



リング星雲

超新星残骸



かに星雲

© NASA, ESA, J.Hester & A.Loll

イベント情報 (くわしくは各チラシをごらんください) いずれも中央図書館2階事務室で受付

★ プラネタリウムコンサート「いろ〜んな国♪ それぞれのクリスマス」12/18(日) ①10:30～ ②13:00～ (演奏：むさしの会)

参加料：1人300円(各回先着100名)、《チケット発売中!》 ※売切れの場合、当日券はありません。

★ 星のお兄さん&びわっちくんの★プラネタリウム笑(ショー) 1/22(日) 15:00～

参加料：1人500円(先着120名)、《チケット発売：12/23(金)～》



☆☆ 12月のプラネタリウムのご案内 ☆☆

平日	15:00～	FROM EARTH TO THE UNIVERSE ～宇宙への旅～
土日祝 冬休み	10:30～※	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ～太陽系のみみつ～(字幕付)
	13:30～※	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ～太陽系のみみつ～
	15:00～	FROM EARTH TO THE UNIVERSE ～宇宙への旅～(字幕付)



※18(日)の10:30～・13:30～は「ファミリーコンサート」のため、通常の番組上映はありません。

★ プラネタリウムの休館日 <12月・年末年始> 19(月)・21(水)・26(月)・27(火)・29(木)～1/4(金)
<1月> 10(火)・16(月)・18(水)・23(月)・30(月)

■ 1/22(日)の13:30～・15:00～は「プラネタリウム笑(ショー)」のため、通常の番組上映はありません。